

こころのはな

休校中の道徳学習について



長期の臨時休校となっていますが、お子さんはご家庭でいかがお過ごしでしょうか。本校では、道徳の授業を通して、よりよく生きるために大切なことについて考えたり話し合ったりします。道徳は、家庭や地域との連携を図ることが大切だと言われています。

そこで、休校中の家庭学習として、お子さんとお話を一緒に読み、考えたり話し合ったりしていただきたいと思います。学年によっては道徳ノートの記入もあります。（詳細については、別紙をご覧ください。）「こころのはなノート」には、お子さんが日付・感想等を記入した後、サインをしてあげてください。

この取組を通して、少しでも子どもたちの豊かな心の成長に役立てていただきたいと思います。ご協力をお願いいたします。

4 年



こころのはなノート



月日	題 名	おうちの人と 話し合ったことや感想をかきましょう	保護者 印
	あなたの時間に いのちをふきこめば (P4~P7)		
	目覚まし時計 (P8~P11)		
	あいさつが できた (P14~P17)		
	さち子のえがお (P24~P27)		
	海をこえて (P28~P33)		



名 前

- ・『小学道徳 生きる力』についている『道徳ノート』を使って学習を進める。
- ・『道徳ノート』の目次にある「道徳ノートの使い方」(1 ページ目)を見ながら、使っていく。

教科書の文を読み、

「考えてみよう」について考えた
ことを①に書く。

①

②

Q8 道徳ノート P2)

Q8 道徳教科書 P7)

「見つめよう 生かそう」で問われている
こと(自分の体~~けん~~に関することやこれか
らの生活に生かしたいこと)を②に書く。